

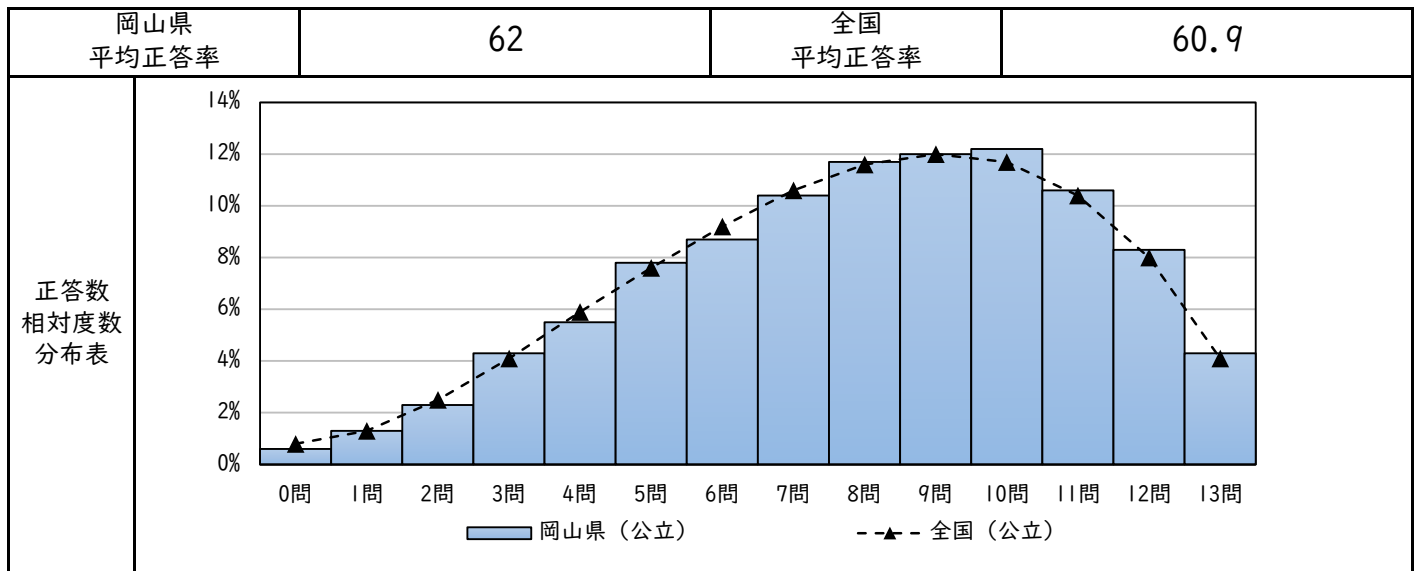
英語「話すこと」を含む4技能の結果を追記・変更

令和8年度
全国学力・学習状況調査
県全体の状況

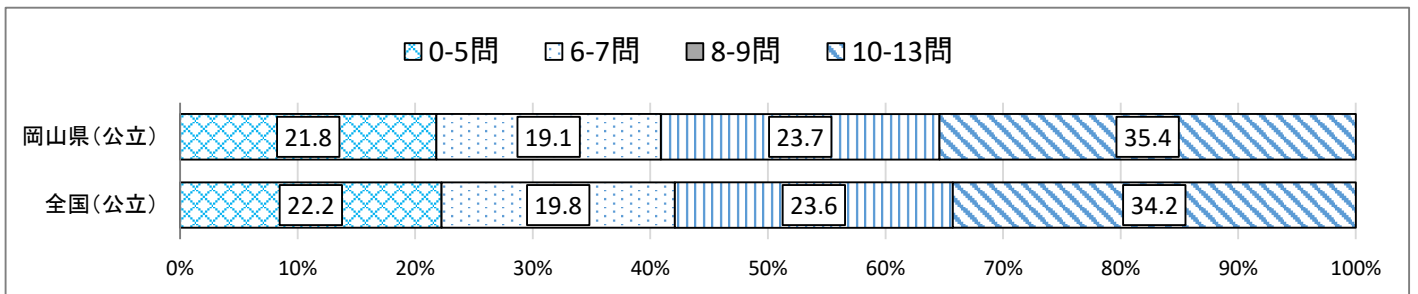
I 校種別、教科別の結果

◆小学校 6 年生

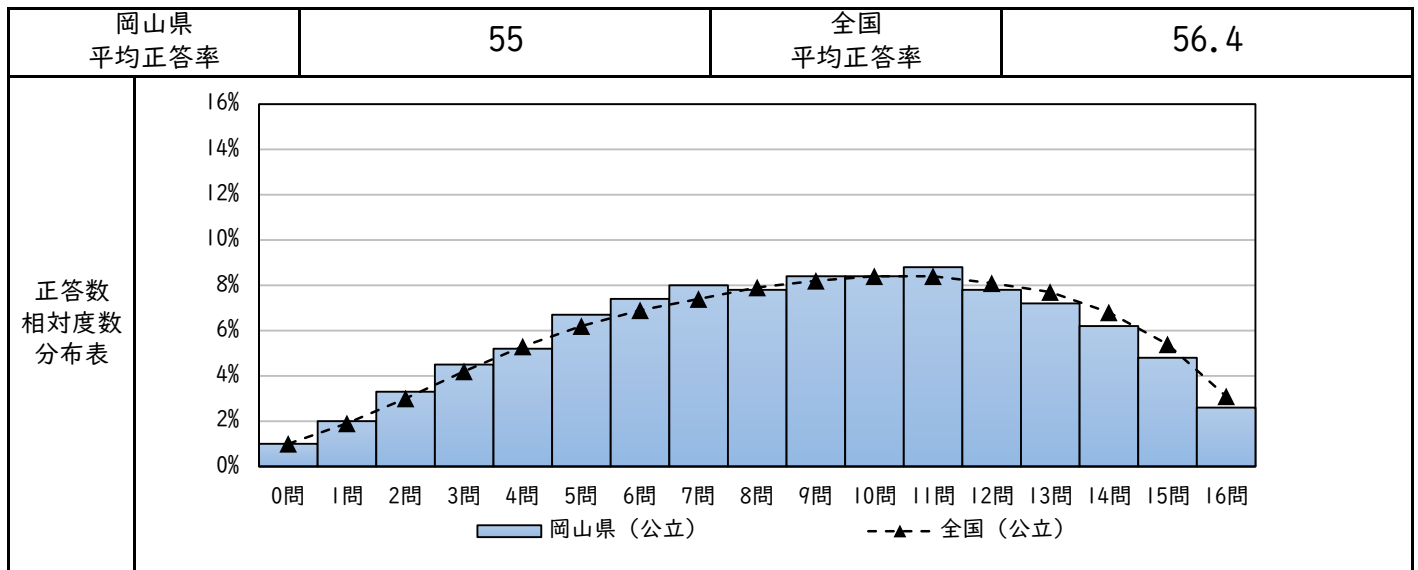
【国語】



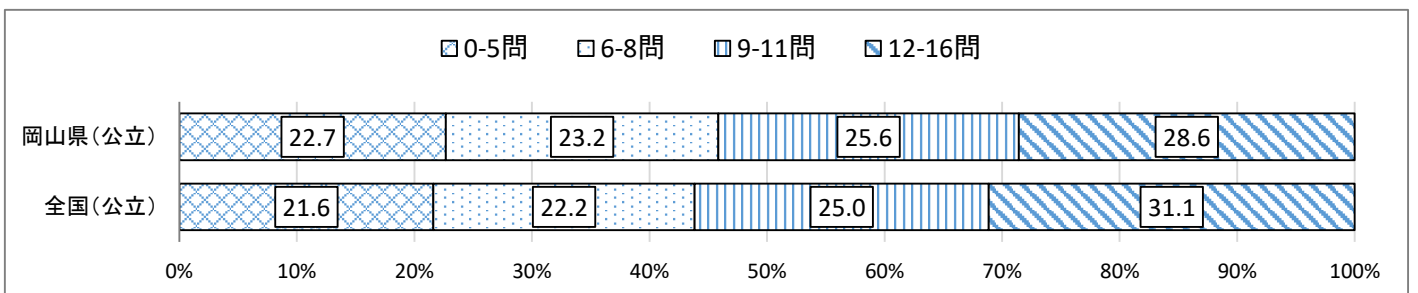
正答数ごとの層分布（全国四分位）



【算数】

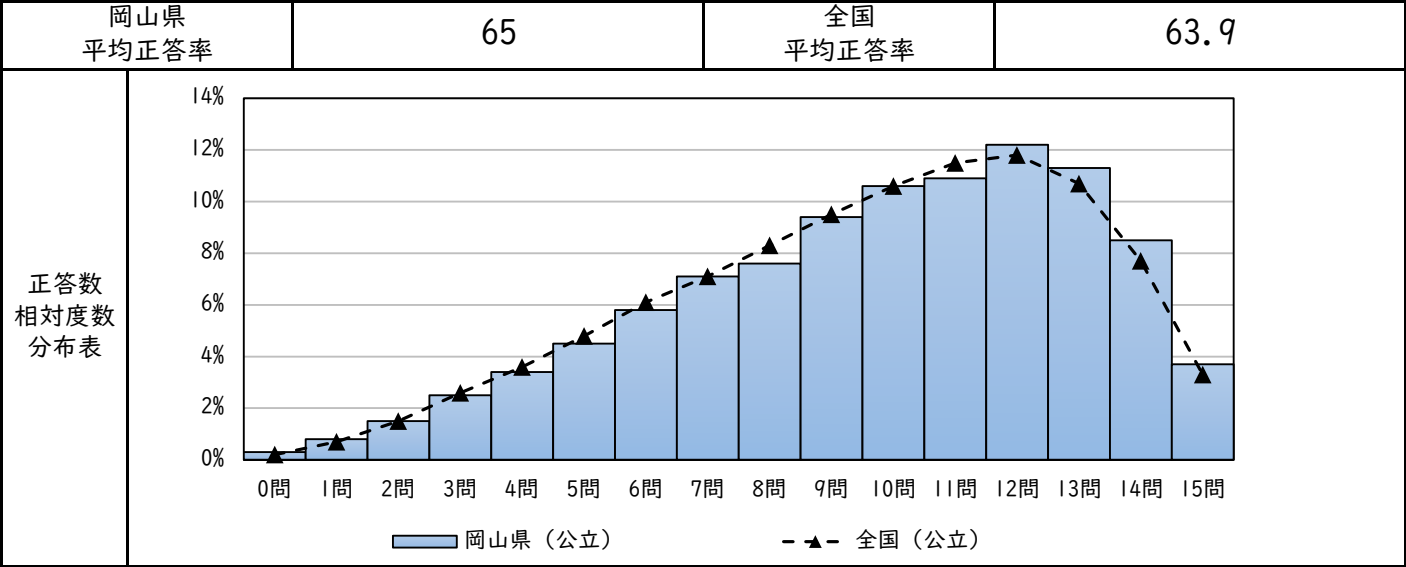


正答数ごとの層分布（全国四分位）

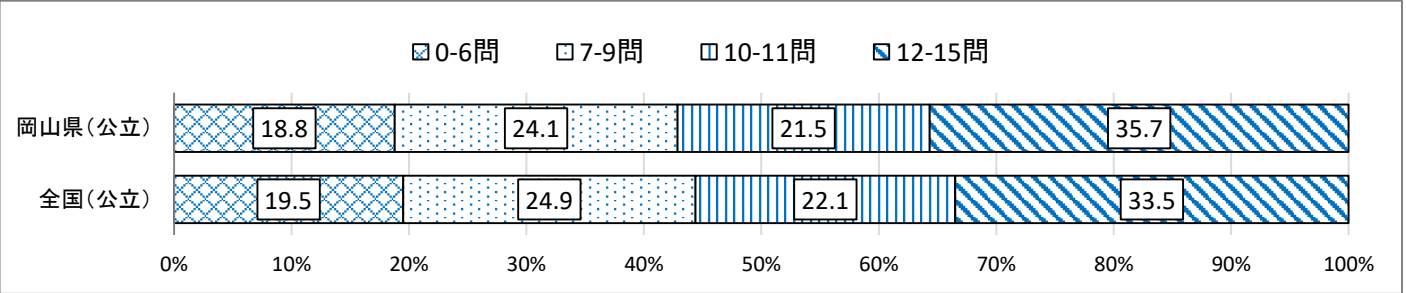


◆中学校3年生

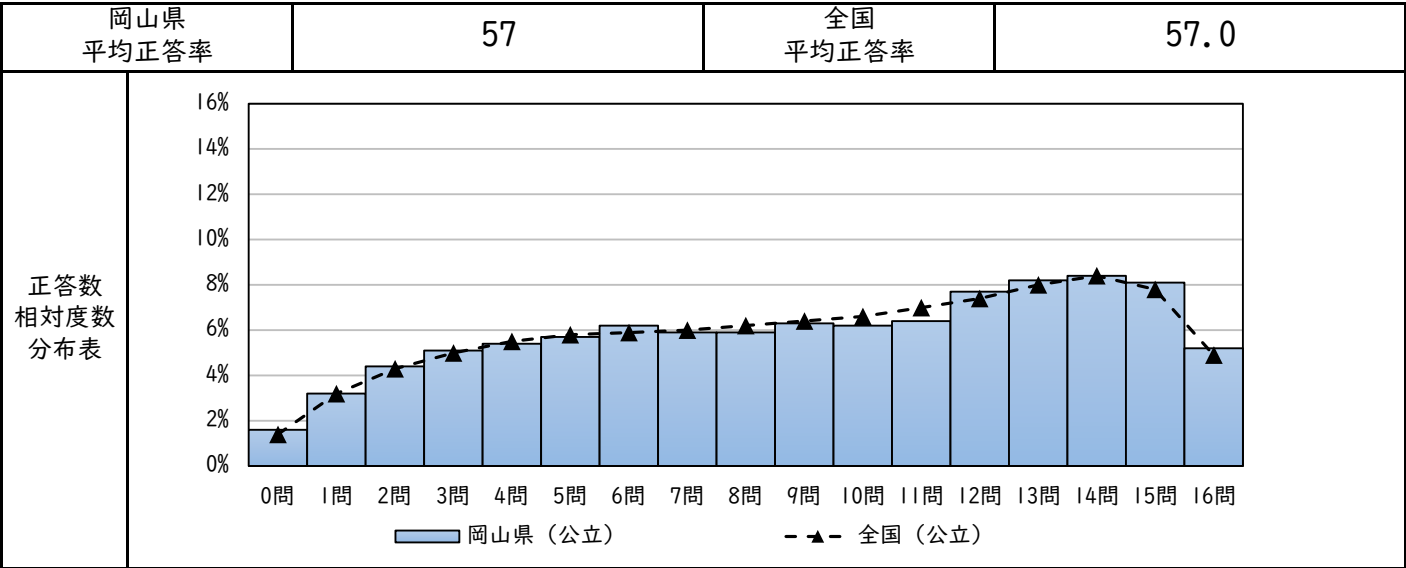
【国語】



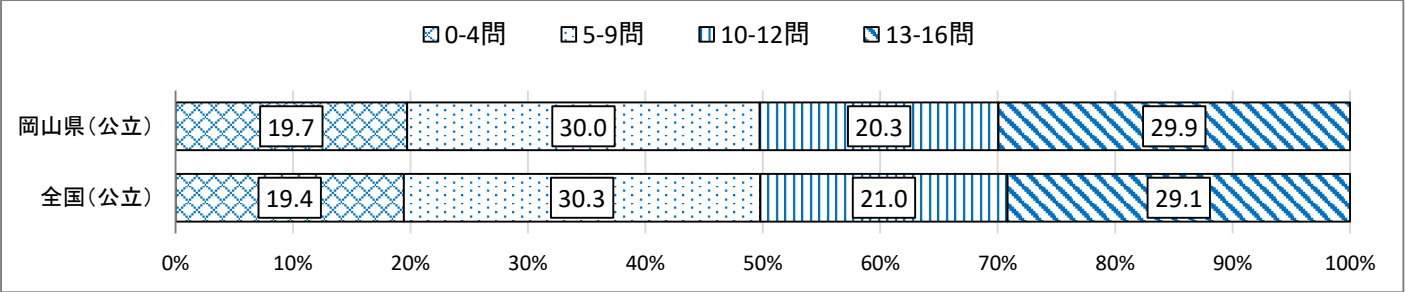
正答数ごとの層分布（全国四分位）



【数学】



正答数ごとの層分布（全国四分位）



【英語】(CBTでの実施)

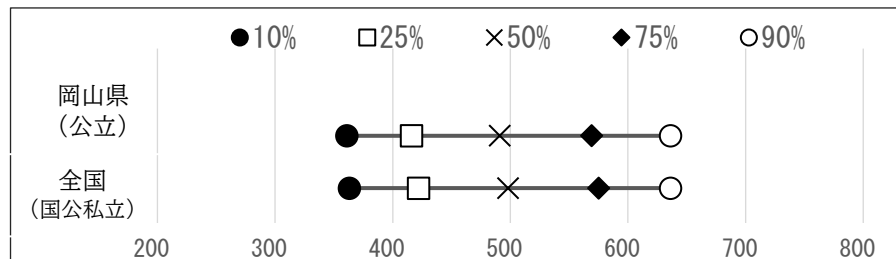
〔IRTスコア〕

● IRTとは、生徒の正答・誤答が、問題の特性(難易度等)によるのか、生徒の学力によるのかを区別して分析し、生徒の学力スコアを推定する統計理論。

	3技能 ※1	「話すこと」を含む4技能
岡山県(公立)	495～504	495～504
全国(公立)	499	499 (国公立)※2

※1 3技能は「読むこと」「書くこと」「聞くこと」。
※2 値は、国公立の中で統計的に抽出された学校の生徒の結果を集計したもの。

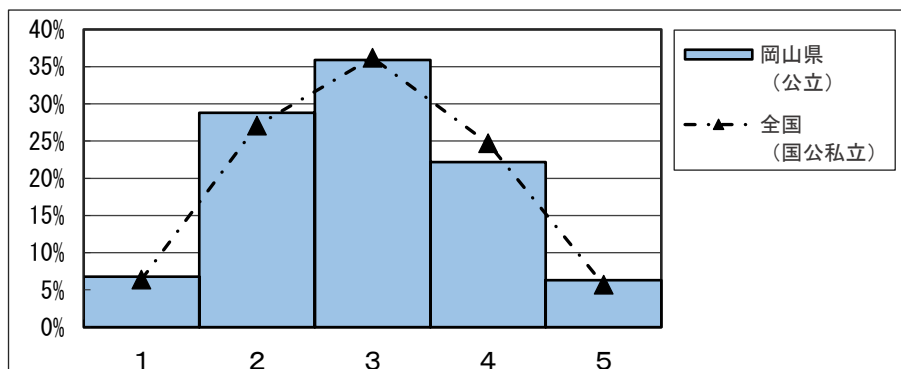
〔IRTスコア分布グラフ〕 (パーセンタイル値※: 10%, 25%, 50%, 75%, 90%)



パーセンタイル値	IRTスコア	
	岡山県(公立)	全国(国公立)
90%	636	636
75%	569	575
50%	491	498
25%	416	422
10%	361	363

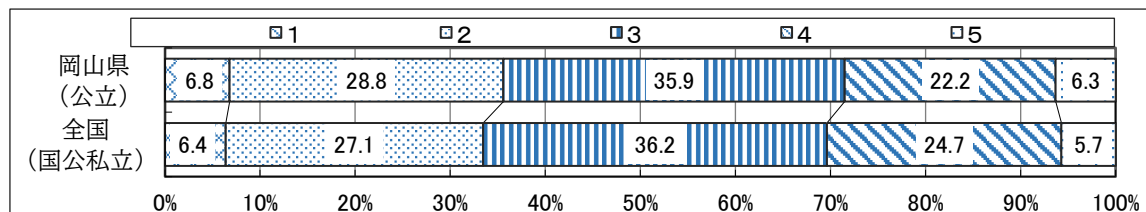
※ パーセンタイル値とは、全体を100として、小さい方から数えて何%目になるかを示す数値。
□25%は小さい方から数えて25%目に該当する人のスコアを示している。

〔IRTバンド分布グラフ〕 (横軸: IRTバンド 縦軸: 割合)



IRTバンド	割合(%)	
	岡山県(公立)	全国(国公立)
5	6.3	5.7
4	22.2	24.7
3	35.9	36.2
2	28.8	27.1
1	6.8	6.4

〔IRTバンド分布比較〕



IRTバンドについて

IRTスコアを1～5の5段階に区切ったもの。3を基準のバンドとし、5が最も高いバンドとなる。
IRTスコア・IRTバンドは、難易度の高い問題に正答していると高めに、難易度の低い問題に誤答していると低めに算出される。

2 問題別の結果

◆小学校6年生

【国語】 ※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率			
		岡山県	全国との差		
			-10	0	+10
1ー	【構成メモ】の工夫として適切なものを選択する	75.3			1.4
1二 (1)	【動画の一部】の工夫として適切なものを選択する	61.0			0.8
1二 (2)	【動画の一部】の□の部分の工夫として適切なものを選択する	64.6			1.4
1二 (3)	〈音声〉の下線部の工夫の効果として適切なものを選択する	67.3			2.1
2ー	花山さんの文章の工夫を説明したものとして適切なものを選択する	57.9			0.0
2二	【花山さんの文章の一部】の下線部①に続く文として適切なものを選択する	48.8			-0.1
2三 ア	【花山さんの文章の一部】の下線部アを、漢字を使って書き直す（みじかい）	82.3			2.3
2三 イ	【花山さんの文章の一部】の下線部イを、漢字を使って書き直す（ふしぎ）	44.9			-0.3
2四	【花山さんの文章の続き】の空欄に入る内容を、【集めた情報】から抜き出して考えが伝わるように書く	33.3			-0.2
3ー	【文章】の特徴として適切なものを選択する	76.4			-0.3
3二	傍線部①、②、③について【林さんのメモ】にどのように整理したのかを説明したものとして適切なものを選択する	55.6			0.0
3三 (1)	【話し合いの様子の一部】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	56.1			0.6
3三 (2)	【文章】を読んで考えたことを、自分の経験と結び付けてまとめて書く	77.6			1.2

【参考】平均無解答率

岡山県	2.7
全 国	3.4

◆小学校6年生

【算数】 ※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率		
		岡山県	全国との差	
			-10	0
1 (1)	一辺が8 cmの立方体の体積を求める式を書く	73.7		1.0
1 (2)	直方体の箱の形の六つの面のうち、四つの面が示されたとき、残りの二つの面の縦と横の長さを書く	62.4		-0.6
1 (3)	1 cm ³ の立方体を36個使ってできた直方体の体積を書く	36.5		-3.6
1 (4)	四つの箱のまとめ方によって宅配便の送料に違いがあるかを調べるために、直方体Iの送料の求め方とその答えを書く	43.4		-1.8
2 (1)	74291の百の位の数を出捨五入して、千の位までの概数で表したものを選ぶ	66.8		0.3
2 (2)	イシガメ14匹が動物園全体のカメの数の20%に当たるときの、動物園全体のカメの数を求める式と答えを書く	50.9		-2.2
2 (3)	ペンギンがいる二つの広場の混み具合を求める式の意味について、正しいものを選ぶ	33.1		-3.0
2 (4)	赤いテープの長さが、白いテープの長さの1.5倍になっている図を二つ選ぶ	31.5		-2.7
3 (1)	1、5、9の3枚のカードを当てはめてつくることのできる最も大きい数を書く	94.0		-0.5
3 (2)	二つの小数のどちらが5に近いかを判断するために、6.37－5と5－3.76を計算する	55.8		-2.3
3 (3)	7/3と7/4のどちらの方が大きいかを判断し、そのわけを書く	42.6		-1.4
3 (4)	5/3を表す目盛りが示された数直線上で、1を表す目盛りを選ぶ	66.8		-1.3
4 (1)	全員分のアンケートが整理されていない学級を見付け、その根拠となる人数を表1と表2の中から書く	57.1		0.9
4 (2)	昔遊びの計画を見て、全体で使える時間の中で、「前半」に使える時間は何分間かを書く	76.1		-2.0
4 (3)	二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く	16.4		-1.5
4 (4)	帯グラフから、「いっしょに話ができたこと」の割合が約何%かを選ぶ	75.4		0.5

【参考】平均無解答率

岡山県	2.8
全 国	3.2

◆中学校3年生

【国語】 ※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率		
		岡山県	全国との差	
			-10	+10
1 一	「可能の意味」を含んでいるものとして適切なものを選択する	84.6		0.3
1 二	「投げられる」を説明したものとして適切なものを選択する	71.3		1.1
1 三	「ら抜き言葉」であるものを選択する	86.0		0.6
2 一	発言について説明したものとして適切なものを選択する	70.9		2.4
2 二	話合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する	71.7		1.3
2 三	話合いを受けて整理したタブレット端末の画面を説明したものとして適切なものを選択する	69.5		-0.9
2 四	話合いを受けてどのような意見を述べるか、自分の考えを書く	55.0		2.3
3 一	文書作成ソフトに表示された意味と用例を参考にして、漢字を書き、漢字の組合せとして適切なものを選択する（とる）	40.6		0.8
3 二	気持ちがより伝わるように、表現を工夫して書く	92.4		0.1
3 三	文章の展開の意図を説明したものとして適切なものを選択する	64.8		-0.2
3 四	書いた文章について、交流を基にして、「この文章のよい点や改善点」と「今後随筆を書くときに生かしたいこと」を書く	45.5		0.5
4 一	文章全体を三つに分けて整理したものとして適切なものを選択する	72.8		1.2
4 二	国語辞典を参考にして、「ほうふつとさせる」と同じような内容を表す別の表現を文章中から抜き出す	35.5		0.3
4 三	文章中に書かれている、会話の表情を表す擬音語・擬態語の特徴をまとめたものとして適切なものを選択する	69.4		0.7
4 四	二つの例文を比べながら、擬態語「きっぱり」が表している具体的な様子と擬態語の効果を書く	40.7		1.8

【参考】平均無解答率

岡山県	5.1
全 国	4.9

◆中学校3年生

【数学】 ※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	問題の概要	平均正答率		
		県	全国との差	
			-10	+10
1	2月3日のA市の最高気温が最低気温より何℃高くなったかを書く	84.3		-1.4
2	$7x + 9 - 5x + 7x^2 + 2x$ から、 $7x$ の同類項をすべて書く	72.2		1.7
3	四角形PQRSにおいて、 $PS \parallel QR$ を示すための根拠となる二つの角を書く	46.2		-2.9
4	反比例の表において、 x の値が -3 のときの y の値を求める	57.2		1.9
5	大小二つのさいころを同時に投げるとき、大きいさいころの目が6で小さいさいころの目が1である確率を求める	61.6		1.4
6 (1)	選んだ2数が3と6のときについて、陸斗さんの予想が成り立つことを示す式を書く	73.0		-0.2
6 (2)	陸斗さんの予想がいつでも成り立つことを説明するための方針を完成するために、当てはまるものを選ぶ	63.8		-1.2
6 (3)	手順にしたがってできたAとBについて、 $A - B$ の値がどんな数になるかを、選んだ2数の差に着目して説明する	45.0		0.4
7 (1)	動画の時間とデータ量の関係を表すグラフにおいて、点Cの座標を書く	75.0		-0.2
7 (2)	データ量が1000MBになるときの動画の時間がおよそ何秒になるかを求める方法を説明する	34.7		0.8
8 (1)	$\angle AOB$ の大きさが α° のとき、 $\angle POB$ の大きさを α を用いた式で書く	61.1		-1.4
8 (2)	図1において、 $AB = AP$ 、 $OB = OP$ ならば $\angle AOB = \angle AOP$ であることを、三角形の合同を基にして証明する	46.8		0.7
8 (3)	図2において、証明する事柄における仮定となる辺や角の関係を選ぶ	37.4		0.3
9 (1)	全校生徒の睡眠時間の度数分布表において、最小の階級から6時間以上7時間未満の階級までの累積度数を求める	47.0		1.0
9 (2)	学年別の睡眠時間について、学年別睡眠時間の箱ひげ図から読み取れることとして正しいものを選ぶ	77.3		1.5
9 (3)	「就寝時刻が23時より前の生徒と比べて、23時以降の生徒の方が睡眠時間が短い傾向にある」と主張できる理由を、悠真さんが調べたことの二つの度数分布多角形の形と位置を比較して説明する	31.8		-0.1

【参考】平均無解答率

岡山県	10.5
全 国	10.4

◆中学校3年生

【英語：公開問題のみ】 ※太枠で囲んだ問題：全国と比較し、最も平均正答率が上回った問題と下回った問題

問題 番号	公開問題の概要	平均正答率		
		県	全国との差	
			-10	0
1	注文の場面での店員と客の会話を聞き、客が注文したものを 選択する	59.5		-0.7
2	ショッピングセンターでのアナウンスを聞き、行くべき階を 選択する	77.1		-1.4
3	学校見学についての説明を聞き、行くべき場所を選択する	73.7		-2.3
4	職場体験についての発表を聞き、その後に示される3枚の絵 を体験した順になるように選択する	40.5		-3.3
5	住みやすいまちづくりについての発表を聞き、話し手が最も 伝えたいことを選択する	52.5		-3.1
6	文章を読み、グラフの空所に入る学校行事を選択する	67.4		0.1
7	誕生日パーティーに関するメールを読み、最も適切な時刻を 選択する	70.0		-2.4
8	友達からのメッセージを読み、相手が示した条件に合うウェブ サイトを選択する	63.5		-0.3
9	物語を読み、物語全体を通した登場人物の気持ちの変化を表 したものを選択する	48.4		-0.6
10 (1)	インターネットの使用に関する文章を読み、書き手が最も伝 えたいことを選択する	46.4		-1.1
10 (2)	インターネットの使用に関して読んだことについて、考えと その理由を書く	28.3		0.5
11 ①	与えられた情報に基づいて、留学生の昨日の出来事を説明す る英文を書く	56.9		-2.0
11 ②		52.8		0.1
12	中学生になってからの思い出を1つ取り上げ、そこで体験し たことと感想を書く	45.0		-2.5
13	留学生との交流会で一緒にしたいことを1つ取り上げ、その 理由を書く	42.2		-1.8
14	学校で普段行うことを1つ取り上げ、それについての説明を 書く	26.1		-1.7

【参考】平均無解答率

岡山県	3.8
全 国	3.4

「話すこと」

15 (1)	電話でのやり取りの中で、遊ぶ約束をしている留学生に明日 の天気を伝える	42.8		0.5
15 (2) a	電話でのやり取りの中で、遊ぶ約束をしている留学生からの 質問を聞き、明日しようと思っていることを伝える	33.5		0.0
15 (2) b	電話でのやり取りの中で、遊ぶ約束をしている留学生に自分 の家に来てもらうように依頼する	30.7		-1.4
16	留学生と一緒にしたいことを1つ取り上げ、その理由を話す	48.4		-5.1
17	自分の好きな人物を1人取り上げ、好きな理由を話す	42.0		-6.0
18	自分のまちを訪れるのにおすすめの季節を1つ取り上げ、そ の理由を話す	20.7		-0.8
19	学校生活をよりよくする方法に関して聞いたことについて、 考えとその理由を話す	20.8		-5.0

※「話すこと」に係る問題（15（1）～19）は国公立の中で統計的に抽出された学校の結果を集計した全国値と比較しています。

3 学習状況（児童生徒質問調査）の主な質問項目の結果

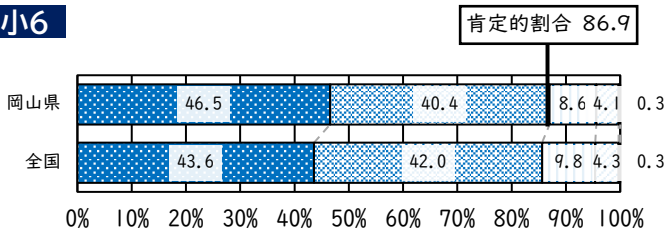
※各質問項目は質問調査の質問文をそのまま使用している。

(1) 夢育

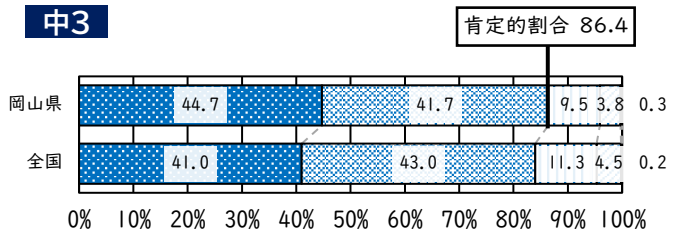
○ 自分には、よいところがあると思う

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない □ その他・無回答

小6



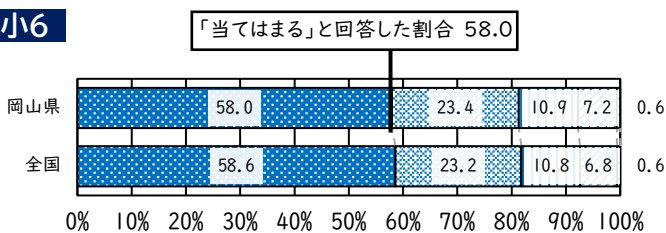
中3



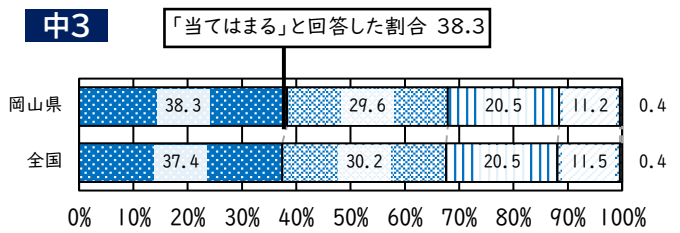
○ 将来の夢や目標を持っている

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない □ その他・無回答

小6



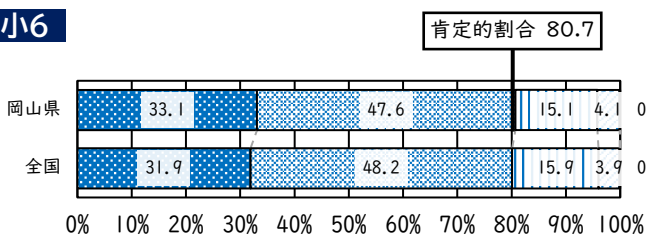
中3



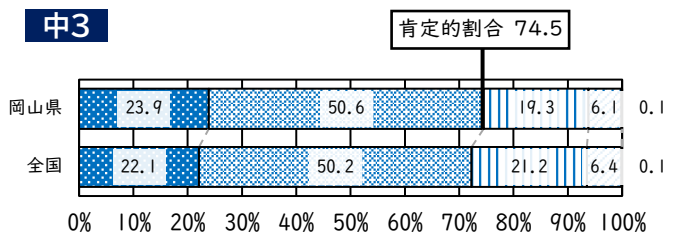
○ 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない □ その他・無回答

小6



中3

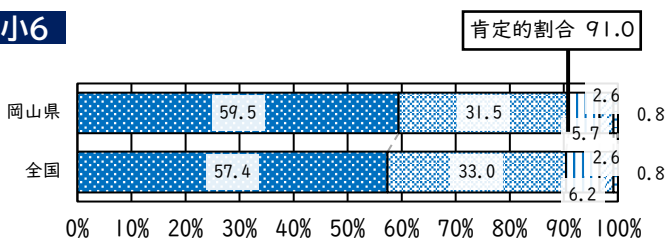


(2) 学ぶ意義の実感

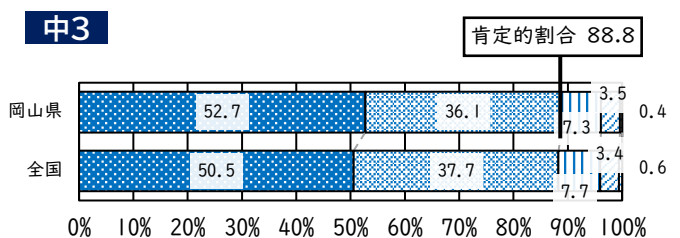
○ 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ

■ 当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまる ■ どちらかといえば、当てはまらない ■ 当てはまらない □ その他・無回答

小6



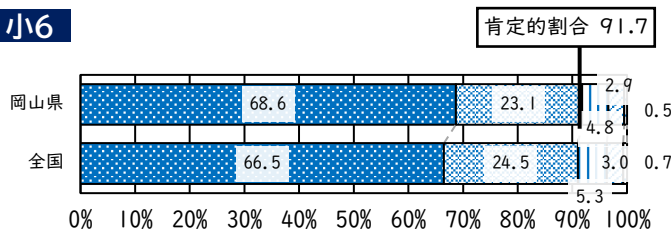
中3



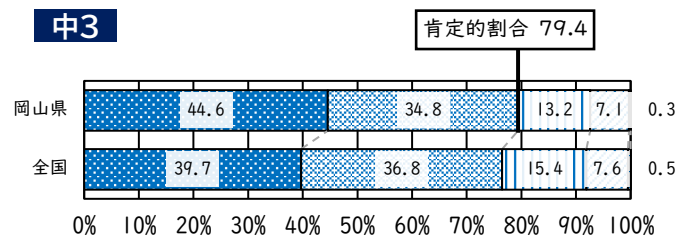
○ 算数[数学]の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない □その他・無回答

小6



中3



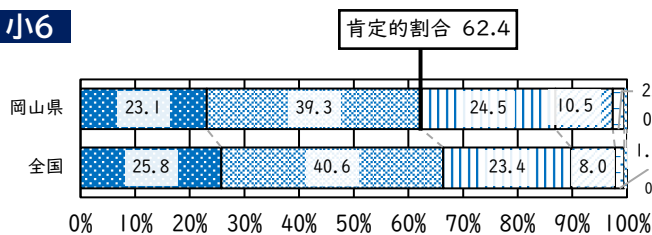
(3) 学びに向かう力

○ 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。

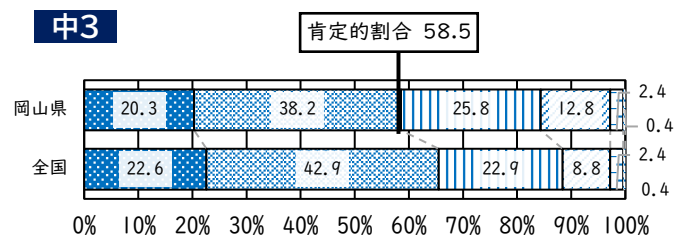
■発表していた
■どちらかといえば、発表していた
■発表していなかった
■考えを発表する機会はなかった

■どちらかといえば、発表していた
■発表していなかった
■その他・無回答

小6



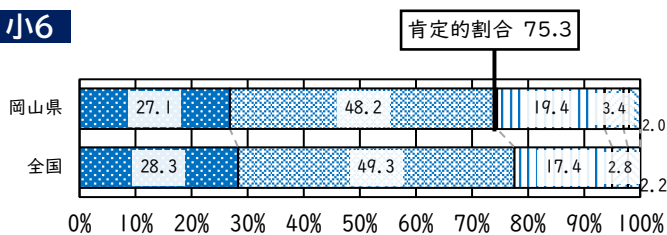
中3



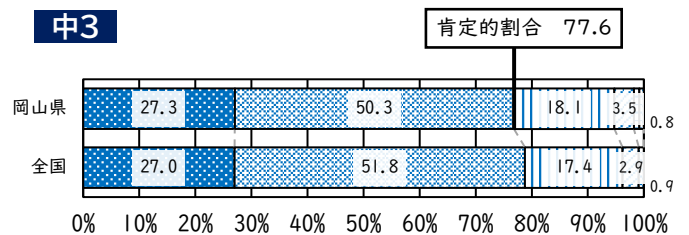
○ 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない □その他・無回答

小6



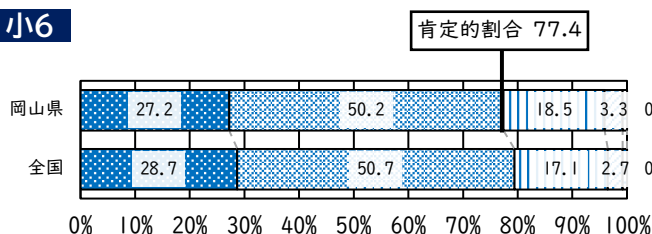
中3



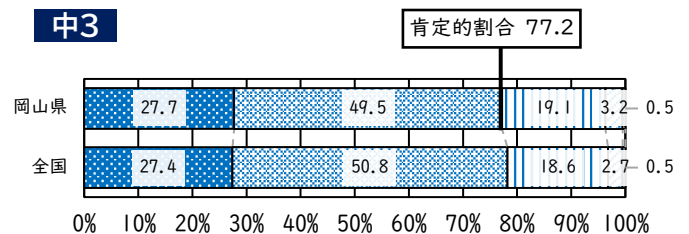
○ 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

■当てはまる ■どちらかといえば、当てはまる ■どちらかといえば、当てはまらない ■当てはまらない □その他・無回答

小6



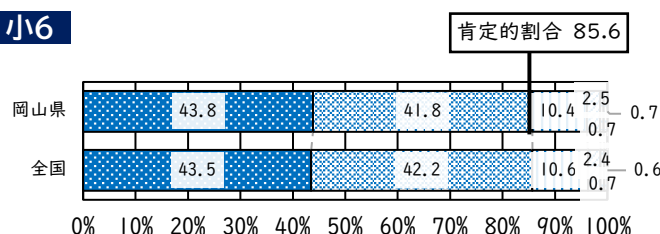
中3



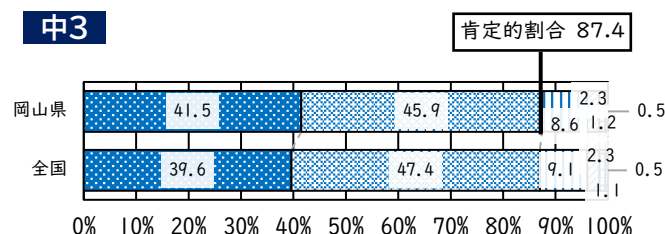
- 学級の友達[生徒]との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている

☒ 当てはまる
☐ どちらかといえば、当てはまらない
☐ 学級の友達[生徒]との間で話し合う活動を行っていない
☒ どちらかといえば、当てはまる
☐ 当てはまらない
☐ その他・無回答

小6



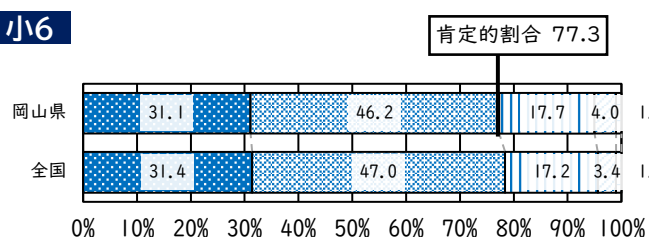
中3



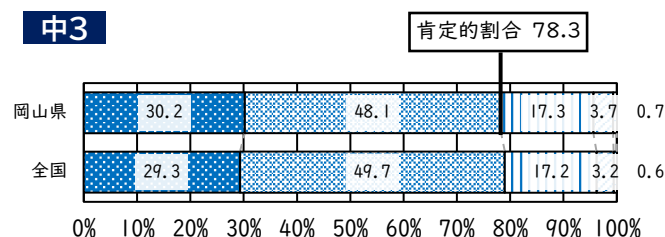
- 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている

☒ 当てはまる
☒ どちらかといえば、当てはまる
☐ どちらかといえば、当てはまらない
☐ 当てはまらない
☐ その他・無回答

小6



中3



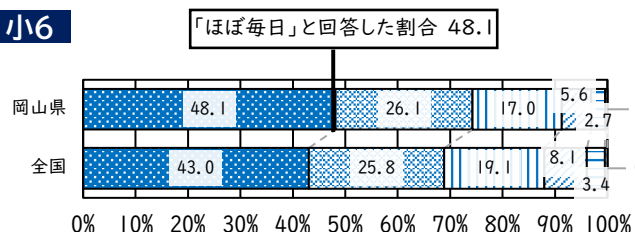
(4) ICT機器の活用

- 5年生まで[1、2年生のとき]に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。

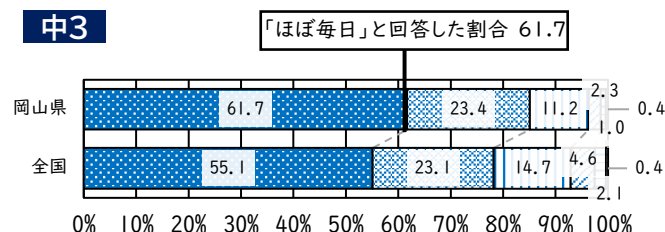
☒ ほぼ毎日 ※
☒ 週3回以上
☐ 週1回以上
☐ 月1回以上
☐ 月1回未満
☐ その他・無回答

※「ほぼ毎日」は、「1日に複数の授業で活用」及び「1日に1回くらいの授業で活用」と回答した児童生徒の割合

小6



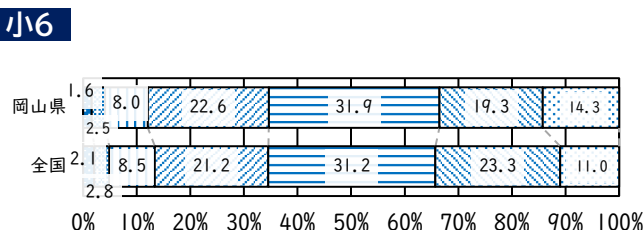
中3



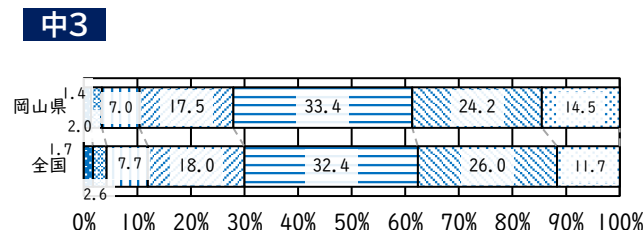
- 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く)。

☒ 3時間以上
☐ 30分以上、1時間より少ない
☐ その他・無回答
☒ 2時間以上、3時間より少ない
☐ 30分より少ない
☐ 1時間以上、2時間より少ない
☐ 全く使っていない

小6



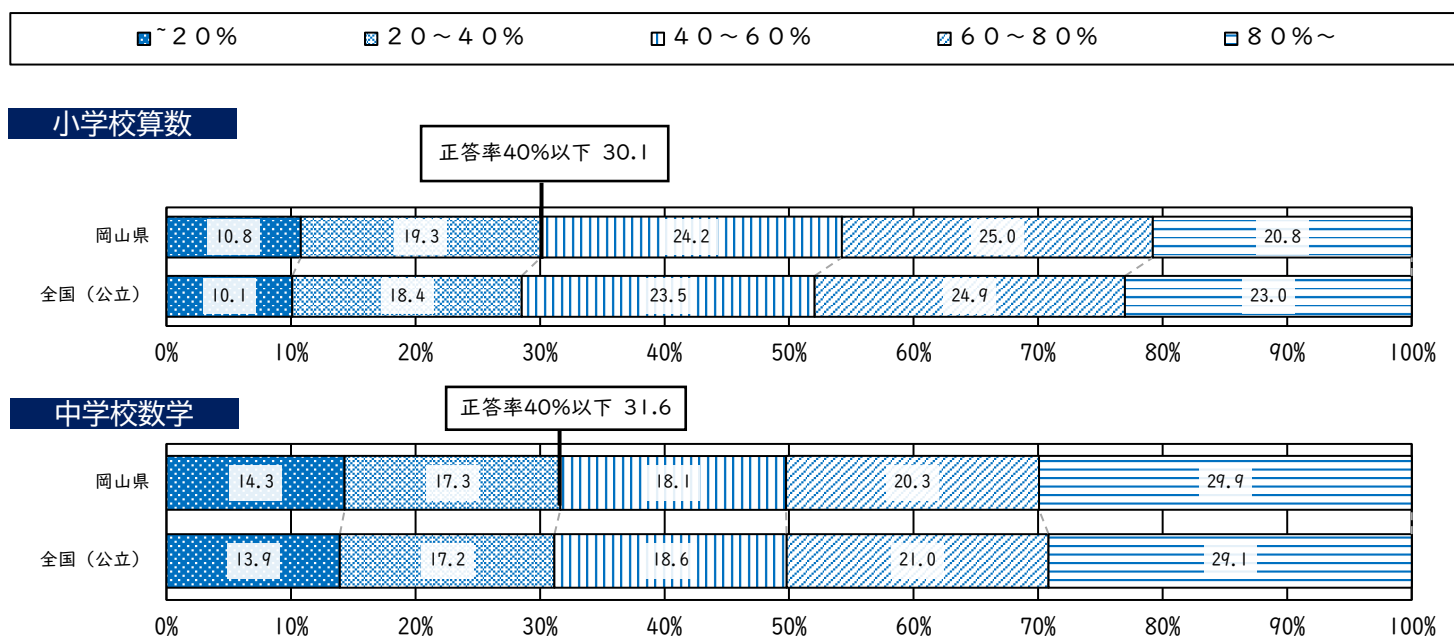
中3



4 R7年度重点取組についての結果

【重点取組①】小学校算数における正答率40%以下の割合の減少

○ 正答率40%以下の割合の全国との比較



※「小学校算数」及び「中学校数学」のグラフは、調査結果概況の正答数集計値を基に県が作成

【重点取組②】生徒の家庭学習の確保と主体的に家庭学習に取り組む仕掛け

○ 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)。

